

令和5年度 魚沼市立 ひがし保育園 園評価

1 魚沼市保育方針

家庭や地域と協力しながら、楽しくあたたかい雰囲気の中で、子どもの気持ちを尊重し、明るくのびのびとした子どもに育てる。

2 保育目標

- ・明るく元気な子
- ・心豊かな子
- ・自立できる子
- ・人と関わり、共に育ちあう子
- ・自然に目を向け親しむ子

3 園評価の記録

- ・園評価についての共通認識（4月）
- ・保育士による中間自己評価（9月）
- ・保護者アンケート（3月）
- ・総括的な自己評価（3月）

A・・・実施されている
B・・・実施されているが不十分である
C・・・実施できていない

4 各項目の評価

項目	内容	評価	理由(B、またはCの場合)
保育目標	1. 保育理念、保育目標を職員保護者に周知するために提示している。	A	
	2. 保育理念、保育目標を全職員が共通理解をしている。	A	
園運営	1. 園長・副園長・職員の業務分担を明確にしている。	A	
	2. 職員相互がそれぞれの立場を理解し、園運営にかかわっている。	A	
保育内容	1. 保育指針・こども園教育保育要領に基づき、乳幼児の実態に即した指導計画を作成している。	A	
	2. 保育の計画、評価、反省を常に行い、よりよい保育を目指している。	A	
	3. 全ての園児において、最善の利益と一人ひとりの人権を尊重している。	A	
	4. 行事等のねらいを明確にし、年齢に応じた発達と主体性を育てるようにしている。	A	
	5. 同年齢及び異年齢児間の効果的な保育活動の充実を図っている。	A	
	6. 教育及び保育の内容について保護者の理解が得られるよう努めている。	A	
安全・環境	1. 園内外の安全点検を定期的に行っている。	A	
	2. 緊急時のために、関係機関等の連絡先が明示されている。	A	
	3. 消防計画を作成し、毎月避難訓練を行い、非常時に避難誘導できる体制をつくっている。	A	
	4. 衛生面に配慮している。	A	
	5. 安全で心地よく過ごせるよう、採光や換気、温度、湿度に配慮している。	A	

A・・・実施されている
 B・・・実施されているが不十分である
 C・・・実施できていない

項目	内容	評価	理由(B、またはCの場合)
健康管理	1. 健康診断を定期的実施し、結果を保護者に伝えている。	A	
	2. 感染症等の予防対策やマニュアルが用意されている。	A	
	3. 玩具、遊具等は常に衛生的に保持している。	A	
給食	1. 食育計画に基づき、楽しく食事ができる環境にしている。	A	
	2. 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	A	
	3. 食物アレルギーのある園児には適切な対応をしている。	A	
保護者対応	1. 保護者への対応は丁寧に行い、不安や不信感を感じさせないよう努めている。	A	
	2. 苦情解決の仕組みを掲示し、適切に対処している。	A	
	3. 個別懇談等で保護者との連携を図り、園児を理解するよう努めている。	A	
守秘義務	1. 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している。	A	
	2. 園児の個人記録は、個人情報保護法に基づき管理保管している。	A	
地域との関係	1. 地域の行事に参加したり協力したりしている。	B	感染症対策が解除されたが、地域の交流が以前のようにできていない。機会があれば参加、協力し、交流を大切にしていきたい。
	2. 高齢者や、小中学校等との交流をしている。	B	中学校の体験授業・ボランティアの受け入れを行うことができた。小学校とも少し交流ができたが高齢者との交流はまだできていない。

5 よりよい保育を行っていくための改善策

・「保育理念」「保育方針」「保育目標」をもとに「幼児期に育ってほしい10の姿」に向け、子ども達一人ひとりの遊びを通した育ちを大切に、園での様子を保護者お知らせしながら、安心・安全な環境づくりに取り組んで参ります。そのために、職員同士が研修を通して子ども達の遊びからの学びを話し合える場を多く持ち、共通理解ができるように工夫していきたいと思ひます。

・保護者の皆様の心に寄り添った会話に心掛けることにより、日々の子育ての相談役となるよう努めてまいります。また、定期的な個人面談の他、必要な場合は適宜話し合いの場を引き続き担任と相談しながら設定していきたいと思ひます。

・「ひよこクラブ」を通して地域の未入園児親子の憩いの場、気軽な子育て支援の場としての役割に努めます。

・「幼保小架け橋カリキュラム」の更なる理解、小学校との交流や保育参観の働きかけしていきたいと考えています。そうすることで、保育園の育ちをより理解していただけると、継続的な学びに繋がるのではないかと考えています。